

## 市内遊歩編（主に観光時）

### 注意点

#### 散策は日中のみとし、単独での行動は避ける

夜間（暗くなった後）における徒歩での外出は避けます。単独での散策は極力避け、同行者を伴う複数で行いましょう。散策する地域は人通りが比較的ある所に限り、コパカバーナ以南の南部地域以外は原則避けます。また、後ろからのひったくりを牽制する為、散策中でも時々後ろを振り返る動作が効果的です。

また、路上強盗の80%は少年犯罪なので、歩行中、周囲に怪しい少年（または少年グループ）がいないか注意を払うことも重要です。

男の二人乗りのバイクにも注意してください。

#### 貴重品の携行は控え、華美な服装、装身具（含む高級腕時計）の使用は避ける

貴重品は携帯せず、現金も必要最低限の金額をポケットに数箇所に分けて入れましょう。因みに、ひったくり犯罪が最も多いのはコパカバーナ海岸通りです。

カメラを持参するときはコンパクトなものを心がけると共に、バック等にしまい外から見えないようにします。

華美な服装、装身具の使用は避けましょう（女性の装身具などは、目的地の屋内に到着してから身に付ける）。

#### 海岸で散歩する際は十分注意する

上記の通り時間帯、服装、携行品等に留意するとともに、特にコパカバーナ海岸の波打際は一段低くなっているため（大通りから死角になっている）、犯罪也多発しているので要注意です。

#### 砂浜にしばらく滞在する際は十分注意する

イパネマ海岸ではアハストン（少年の集団強盗）が起こる危険性があります。そのため、土曜日、日曜日、祭日は多数の警官、パトカーが海岸で待機し警備にあたっています。できるだけ警官またはパトカーの近くにいることをお奨めします。

#### 見知らぬ人間に話しかけられても相手にしない

物乞いやStreet Childrenに話しかけられた場合は相手にせず、速やかにその場から立ち去ります。観光案内や食事の同伴を申し出る人物が現れても相手にしてはいけません。

万一強盗やひったくりなどの犯罪に遭遇してしまった場合、決して突然逃げ出したり、追いかけたりなどの抵抗をしてはいけません。

ナイフや銃器らしきものを突きつけられた場合には、現金などがある場所（上着の内ポケットなど）をゆっくりと示し、相手の指示に従います。

バイクによるひったくりも多発しており、特に男性2人乗りのバイクは要注意です。歩道でも車道に近い所を歩くときは気をつけましょう。

## 人ごみの中では最大限の緊張をする

リオではカーニバルを始め、コンサート等たくさんの方が集まるイベントがありますが、そのようなところに行く場合はなるべく質素な服装とし、カメラ/ビデオは持参せず、常に前後左右を見回し不審な人物が近寄ってきていないか警戒を解かないことをお勧めします。

またポケットに蓋/ファスナーがついていない場合は、人ごみの中で一瞬の内にポケットに手を突っ込んで中の現金を抜き取るスリもいますので、「ポケットに手を突っ込んで」ガードしておくことをお勧めします。

歩きながらの携帯電話の使用は、ひたたくりに遭うリスクが高いのでやめてください。どうしても、携帯電話の使用が必要な場合は、近く建物の中に入ってから行ってください。

## クレジットカードやキャッシュカードを利用する場合

クレジットカード詐欺事案が多発していますので、キャッシュカードやクレジットカード等の使用は、十分注意して下さい。

店舗やレストランでカード支払をする際は、クレジットのカードリーダーは必ず目の前で操作してもらいようにして下さい。

また、暗証番号の入力が必要な場合は、他の人に見られないよう極力手で隠して入力してください。

銀行等のATMを利用する際は、出来るだけ夜間の利用は避け、周囲に不審な人物がいないか確認の上利用して下さい。ATMでお金をおろした直後に強盗に遭うケースが多発しています。

また、スキミング被害防止の為に、銀行の店外にあるATMは極力避けてください。

また、銀行内にあるATMを利用する場合でも、暗証番号を手で隠す等十分に注意してください。